

[3] i - ハーベスト発表会

平成 23 年度、横浜国立大学主催、神奈川県教育委員会の共催で第 1 回が開催された。i - ハーベスト(アイ・ハーベスト)とは、英語の「I」(私)と「知の収穫」を意味する intellectual -harvest を重ねたもので、自らが主体的に関わり研究活動に取り組んだ研究成果や収穫・報酬等を表している。

附属横浜中学校の TOFY、そして光陵高校の KU という「総合的な学習の時間」を中心とした生徒の成果発表会として、平成 31 年度は第 9 回を迎えた。

なお、KU の学習及び指導については「I 教育課程研究開発校の取組」に記載した。

(1) 日時：

令和元年 9 月 12 日 (木) 12 : 30 ~ 16 : 30

(2) 場所：

藤沢市民会館

(3) 参加者：

中学生約 390 名、高校生 640 名、 生徒計約 1,030 名
来賓等 約 34 名、保護者約 15 名他、中学・高校引率教員 63 名
総計 約 1,224 名

(4) 主催等：

主催 横浜国立大学
共催 神奈川県教育委員会

(5) 次第：

- ・開会 12:30

- ・第 1 部 <式典> 12:30 ~ 12:50
 - 開会の挨拶 物部 博文 横浜国立大学学教育学部副学部長
 - 来賓の挨拶 岡野 親 県教育委員会教育局教育参事監兼指導部長
 - 生徒の挨拶 石田 龍樹 光陵高校生徒会長
 - 来賓の紹介

- ・第 2 部 <研究発表> 13:00~
 - その 1 中学生発表 13:00~13:50
 - その 2 高校生発表 14:10~15:10
 - その 3 大学院生発表 15:10~15:25

- ・第 3 部 <講評> 15:45~16:05
 - 渡部 匡隆 横浜国立大学学教育学部附属学校部長
 - 小池 研二 横浜国立大学学教育学部附属学校部副部長
- ・表彰、閉会 16:10~16:30

(6) 発表：附属横浜中学校 4 名、光陵高校 5 名、横浜国立大学大学院 1 名

《発表一覧》（冊子「令和元年度 第9回 じん-ハーベスト発表会」から一部再掲）

校種・学年	氏名	タイトル
中学校3年	岩丸 美波	チケットの不正転売の影響とこれからの対策とは
中学校3年	長谷川 肇	知って得する電車の安全な乗り方とは ～つり革の持ち方から考える～
中学校3年	根本 理子	シチュエーションと「聴きたい」と思う歌の関係とは ～外国人との比較から考える～
中学校3年	品田 綸子	勉強の集中力を保つにはどうしたらいいのか
高等学校2年	高橋 天音	色からみるジェンダー ～固定観念に関する一考察～
高等学校2年	近藤 美紀	校歌の役割とは
高等学校2年	小笹 孝太郎	道の駅と防災
高等学校2年	中島 彩華	AIに負けない言葉力を身に付ける方法とは何か
高等学校2年	石渡 光	ゴキブリで飢餓を解決できるか
横浜国立大学 大学院生	能重 雄飛	古典文法と現代語文法の連続性の考察及び学校教育への応用



高橋 天音 さん



中島 彩華 さん

(最優秀賞)



近藤 美紀 さん



石渡 光 さん



小笹 孝太郎 さん



司会者